

令和4年度授業時間割（JAIST）

1の1期：授業期間4月12日～6月3日
定期試験期間6月6日～6月8日

※ 融合科学共同専攻博士前期課程で開講する授業科目は、科目担当者の後に◆を付す。博士後期課程は□を付す。

1 9:00～10:40				実施 形態	2 10:50～12:30				実施 形態	3	4 15:20～17:00				実施 形態	5 17:10～18:50				実施 形態
月	K211E 社会科学方法論（Kim）◆		①	K1・2講 中講義室	K228 知識科学概論（橋本・Dam）		③	—	E113 研究論文読解技術（Holden）		④	K1・2講	I3・4講 M1・2講	G212 言語表現技術（辻）		①	小ホール			
	K470 知識創造論（由井茜）		①																	
	I120 基礎論理数学（石原）		④		I111 アルゴリズムとデータ構造（池田（心）・Hsueh）◆		①													
	I237 形式言語とオートマトン（東条）◆		①		I115 デジタル論理と計算機構成（金子（峰）・田中）		①													
	I483 スマート組込みシステム開発演習（中田）		③		I232E 情報理論（Kurkoski・Liu）		①													
	M245 応用物性数学特論（安）◆		①		M221 有機分子化学特論（松見）◆		②													
M285E 生命機能工学特論（山口（拓）・濱田・藤本・筒井（秀）・芳坂）		①③ *a	M1・2講																	
火	K111 経営学概論（白肌）		①	K1・2講 K3・4講 —	K412 知識人類学（伊藤）□		③	—	E211 研究論文執筆技術（Holden）		④	K1・2講	I3・4講 K3・4講	G211 持続可能な世界に向けた共感と協働（元山）		①	I486S 秘密計算（藤崎（英））	③	—	
	K211 社会科学方法論（敷田・佐藤（俊）・高島・島居）◆		①		K469 知識創造支援メディア論（西本）□		③ *d													
	K471 メディア創造論（宮田（一）・謝）◆		③																	
	I116E プログラミング基礎（廣川・Elibol）◆		①		I119 データ分析のための情報統計学（鶴木・木谷）◆		①													
	I212 情報解析学特論（小谷）◆		②		I211E 数理論理学（石原・河井）◆		④													
	I214 システム最適化（金子（峰）・平石）◆		③① *b		I218 計算機アーキテクチャ特論（井口）◆		①													
I235 ゲーム情報学特論（池田（心）・飯田・Hsueh）◆		①④ *c	I233 オペレーティングシステム特論（篠田・宇多）◆		②	I3・4講														
M113 生物機能概論（高木（昌））◆		①	小ホール	M111 材料物理概論（堀田）◆		④	M1・2講	M231 生物有機化学特論（芳坂・藤本）◆		③④ *f	小ホール									
M284E 固体電子物性・デバイス特論Ⅱ（大島・鈴木（寿）・安）		①	M1・2講	M213 応用電磁気学特論（富取）◆		③ *e	—													
				M617E 分子設計特論（金子（達）・桶霞・篠原・山口（政））□		②	M3講													
水	K125 知識科学実験／調査のためのシステム開発入門（高島）		③	—	K211E 社会科学方法論（Kim）◆		①	K1・2講	E113 研究論文読解技術（Holden）		④	K1・2講								
					K470 知識創造論（由井茜）		①	中講義室												
	I112 計算機システムリテラシー（本郷）		④	I3・4講	I120 基礎論理数学（石原）		④	I3・4講	J011 テクニカル日本語入門1（筒井（昌））		①	I3・4講								
	I114 基礎情報数学（富田）		①	大講義室	I237 形式言語とオートマトン（東条）◆		①	大講義室	J111 テクニカル日本語導入1（山口（実））		①	M1・2講								
	I225E 統計的信号処理特論（前園・中野）◆		②	I1講	I483 スマート組込みシステム開発演習（中田）		③	—	G212 言語表現技術（辻）		①	小ホール								
	M112 材料化学概論（谷池・都・和田）◆		③	—	M245 応用物性数学特論（安）◆		①	小ホール												
M251 触媒化学特論（西村（俊））◆		①	小ホール	M285E 生命機能工学特論（山口（拓）・濱田・藤本・筒井（秀）・芳坂）		①③ *a	M1・2講													
M273EJ メカトロニクス（Ho）◆		③	—																	
木	K412 知識人類学（伊藤）□		③	—	K111 経営学概論（白肌）		①	K1・2講	E211 研究論文執筆技術（Holden）		④	K1・2講								
	K469 知識創造支援メディア論（西本）□		③ *d	—	K211 社会科学方法論（敷田・佐藤（俊）・高島・島居）◆		①	K3・4講	J211 テクニカル日本語基礎1（筒井（昌））		①	I3・4講								
					K471 メディア創造論（宮田（一）・謝）◆		③	—												
	I119 データ分析のための情報統計学（鶴木・木谷）◆		①	大講義室	I116E プログラミング基礎（廣川・Elibol）◆		①	I3・4講	G211 持続可能な世界に向けた共感と協働（元山）		①	K3・4講								
	I211E 数理論理学（石原・河井）◆		④	I1講	I212 情報解析学特論（小谷）◆		②	I1講												
	I218 計算機アーキテクチャ特論（井口）◆		①	I2講	I214 システム最適化（金子（峰）・平石）◆		③① *b	I2講												
I233 オペレーティングシステム特論（篠田・宇多）◆		②	I3・4講	I235 ゲーム情報学特論（池田（心）・飯田・Hsueh）◆		①③ *c	大講義室													
M111 材料物理概論（堀田）◆		④	M1・2講	M113 生物機能概論（高木（昌））◆		①	小ホール	M231 生物有機化学特論（芳坂・藤本）◆		③④ *f	小ホール									
M213 応用電磁気学特論（富取）◆		③ *e	—	M284E 固体電子物性・デバイス特論Ⅱ（大島・鈴木（寿）・安）		①	M1・2講													
M617E 分子設計特論（金子（達）・桶霞・篠原・山口（政））□		②	M3講																	
金	K228 知識科学概論（橋本・Dam）		③	—	K125 知識科学実験／調査のためのシステム開発入門（高島）		③	—	S101 人間カインバージョン論（神田ほか）◆	②	小ホール、 M1・2	S101 人間カインバージョン論（神田ほか）◆	②	S503 人間力・創出カインバージョン論（神田ほか）□	小ホール、 M1・2					
	I111 アルゴリズムとデータ構造（池田（心）・Hsueh）◆		①	I112 計算機システムリテラシー（本郷）		④	I3・4講	S102 創出カインバージョン論（神田ほか）◆	②											
	I115 デジタル論理と計算機構成（金子（峰）・田中）		①	I114 基礎情報数学（富田）		①	大講義室	※ S102はS101の7回の講義終了後に開講します。												
	I232E 情報理論（Kurkoski・Liu）		①	I225E 統計的信号処理特論（前園・中野）◆		②	I1講		※ S102はS101の7回の講義終了後に開講します。											
	M221 有機分子化学特論（松見）◆		②	小ホール	M112 材料化学概論（谷池・都・和田）◆		③	—												
					M251 触媒化学特論（西村（俊））◆		①	小ホール												
				M273EJ メカトロニクス（Ho）◆		③	—													

変則時間割授業

I486S 秘密計算（藤崎(英)）
1の1期及び1の2期の毎週火曜日5時限

備 考

各科目の実施場所を記載した授業時間割は、証明書自動発行機横の掲示板及び本学ホームページ（教育→履修関係→授業時間割）にて公開します。
「I119 データ分析のための情報統計学」は、融合科学共同専攻博士後期課程においては「I119 データ分析のための情報統計学II」として取り扱いいます。

履修登録期間中は、原則オンラインで授業を行います。

授業の実施形態

- ① 対面授業とオンライン授業(Webexを用いた同時配信)とのハイフレックス(*1)
② 対面授業とオンライン授業(講義アーカイブを用いた同時配信)とのハイフレックス(*1)
③ Webexを用いた同時配信(オンライン授業のみ)
④ 対面授業

*1 ハイフレックス：対面またはオンラインのどちらで受講できるかを学生が選択します。

○下記の授業は、複数の実施形態で実施するので、十分注意してください。

- *a M285Eは、第1回(4/13)～第7回(5/9)はケース①、第8回(5/11)以降はケース③で実施します。
*b I214は、第1回(4/12)～第7回(5/10)はケース③、第8回(5/12)以降はケース①で実施します。
*c I235は、第1回(4/12)～第10回(5/19)はケース①、第11回(5/24)以降はケース③で実施します。
*d K469は、履修登録者数が入室可能上限を上回ったため、ケース③で実施します。
*e M213は、中間試験日のみ小ホールで実施します。
*f M231は、第1回(4/12)～第5回(4/26)はケース③、第6回(4/28)～第7回(5/10)はケース④、第8回(5/12)以降はケース③で実施します。

なお一部、講義日によって実施形態が異なる講義もありますので、詳細は、必ずJAIST-LMSにてご確認ください。
<https://dlc-lms.jaist.ac.jp/moodle/login/index.php>